

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			定員10名を3つの部屋にグループ分けし活動している為、十分なスペースが確保できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	2	2	職員人員配置基準は満たしている。現場では男児に対して男性職員の不足を感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	7	1	バリアフリー化になっている。改善箇所については会議等で検討し対応する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3	4	日々の振り返りや改善策等の話し合いは全員できています。PDCAサイクルについて非常勤職員を含め、認識を深めていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3	1	できていなかった部分を改め、保護者アンケートを実施済み。今後につなげていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	1	今回の結果からホームページにて公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	4	第三者による外部評価は行っていない。来年度から実施を計画している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			法人からの受講指示又は、職員個人からの申し出により研修機会を設けている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		アセスメントを元に職員間で話し合い、利用者、保護者のニーズに合わせた個別支援計画書を作成、実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		8	2	標準化されたアセスメントツールを元に、施設独自のアセスメントを使用し実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			チームごとに集まり立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10			利用者や季節に合わせた活動を工夫して行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	8		チームごとに活動を設定し、その中で個々の目標を決め支援に繋げている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			個々に応じた個別又は集団プログラムプランを作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			ミーティングやチームごとに話し合う時間を設け、職員全員で個別支援計画を元に、支援内容や役割分担を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1		支援終了当日は緊急案件のみ話し合いをし、翌日ミーティングにて振り返りを行い、気づき等を共有している。欠席職員には伝達ノートに記入している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			個別支援計画に基づいた記録用紙に記入し、検討・改善案件については記録を元に話し合いを行っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	4	1	1月からモニタリングの流れをしっかりと作り、個別支援計画の見直しの必要性を判断していく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか			8	2 支援内容としては十分できている。職員全体で基本活動の内容を周知していく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			4 今後、参加していけるよう連携をとっていく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	3		学校送迎等で担任と利用者の様子については情報共有し連携をとっている。行事ごとの確認事項が不十分な点がある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				看護師不在の為、医療的ケア時の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	1	コロナウイルス流行前は園に訪問していた。現在は可能な限り電話連絡で連携を図り情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	6		依頼に応じて行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			9	1 必要に応じて相談事業所と連携をとるようにしているが支援に繋がる助言までは受けていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			1	9 コロナウイルス感染予防の為、現在は行っていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	5 今後、参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	2		送迎時や連絡帳、必要に応じて電話連絡で情報共有を行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			4	6 3月にペアレント・トレーニング研修を受講予定。今後活かしていく。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	6		契約時に一通りの説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	5	1	正職員を中心に、必要に応じて対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	6 今後、検討していく。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		苦情窓口を設置している。また、苦情があった場合には迅速に職員間で話し合い対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		2	8	今後、ホームページやSNSを利用し発信していく。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	1		十分に注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1		必要に応じて個別に対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	2	法人全体で取り組んでいけるよう、検討する。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	5	4	感染症マニュアルについてはその都度周知できるよう共有している。緊急時対応や防犯マニュアルは今後作成する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	2		年2回の避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			毎月虐待防止アンケートを実施し状況把握を行っている。また、全体研修でも勉強している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10			アセスメントの際に、保護者へ説明の上、書面にて承認を得ている。今後、個別支援計画にも記載していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		7	3	現在、対象の利用者がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			細かな部分からヒヤリハットファイルに記入しミーティングや会議で対応防止策を話し合っている。